

【報道資料】



2016年11月2日

奈良県地域振興部 文化資源活用課

記紀万葉プロジェクト推進係

担当：西本、松浦、杉本(内線：2598)

TEL:0742-27-8975

FAX:0742-27-0213

奈良県政・経済記者クラブ
奈良県文化教育記者クラブ
都道府県政記者クラブ 同時配布

古代歴史文化に関する優れた書籍を表彰

「第4回古代歴史文化賞」 受賞作の決定について

「古代歴史文化賞」は、2013年に創設された賞で、島根県・奈良県・三重県・和歌山県・宮崎県が連携して古代歴史文化に関する書籍を表彰することを通して、国民の歴史文化への関心を高め、豊かな歴史文化に恵まれた各県の交流人口の増加を促すとともに、各県民の郷土への自信及び誇りを醸成することを目的としています。

この度、「第4回古代歴史文化賞」の大賞及び優秀作品賞が下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

記

○古代歴史文化賞

＜大賞＞

「国際交易の古代列島」／KADOKAWA

著者：田中史生（たなか・ふみお）1967年生まれ・福岡県出身

＜優秀作品賞＞ 順不同

「神と死者の考古学 古代のまつりと信仰」／吉川弘文館

著者：笹生衛（さそう・まもる）1961年生まれ・千葉県出身

「日本人はどこから来たのか？」／文藝春秋

著者：海部陽介（かいふ・ようすけ）1969年生まれ・東京都出身

「ほとけを造った人びと 止利仏師から運慶・快慶まで」／吉川弘文館

著者：根立研介（ねだち・けんすけ）1956年生まれ・新潟県出身

「六国史－日本書紀に始まる古代の「正史」」／中央公論新社

著者：遠藤慶太（えんどう・けいた）1974年生まれ・兵庫県出身

○「古代歴史文化賞」記念シンポジウムのお知らせ

日時：2017年2月11日（土・祝）13:00～16:30（時間は予定）

会場：銀座プロッサムホール（東京都中央区銀座）

内容：第4回「古代歴史文化賞」受賞者による基調講演

『地名』をテーマとした特別講演

各県知事によるパネルディスカッション等